

第一学年だより

町田市立薬師中学校
第1学年
令和6年5月30日
第10号

一味同心

校外学習のまとめ

今週の月曜日、校外学習のまとめとして「オリエンテーリング」「フォトコンテスト」の結果発表と表彰式を行いました。賞状は実行委員が手作りをしたものです。今回のまとめの会をもって、校外学習実行委員会の最後の仕事となり、次の行事である体育祭実行委員に引き継ぎをする形となりました。

「校外学習」の作文

実行委員の作文より

「実行委員を経験して」 3組 生徒

僕は、この校外学習で実行委員となり、学んで得たことがたくさんありました。実行委員になった最初は、本音をいうと少し不安で後ろ向きの気持ちのほうが大きかったです。なぜかという、人前で話すことが小学校のときも苦手で、中学生になって、他の小学校の人達もいる中、みんなの意見をまとめられるか不安だったからです。けれど、記録係の係長になり、実際にやっていると、「不安でなんかいられない、みんなが楽しくやるために、自分がうまくまとめていこう」という気持ちに変えることができました。それから、放課後や昼休みに集まり、話し合いをしました。僕は記録係として、フォトコンテストが盛り上がりたり、みんなが写真を撮って楽しくなったりすればいいなと思いながら、準備をしていきました。前日集会で、過去のみんなが盛り上がり上がっていたので、本番も盛り上がり、**校外学習実行委員お疲れさまでした**。校外学習当日、オリエンテーションが始まりました。たくさんの方がフォトコンテストの部門で勝てるように「ここ良いんじゃない？」と映える場所を探したり、「このポーズで撮ろうよ」とポーズを相談したりして楽しく写真を撮っていました。この様子を見て、記録係として嬉しく思いました。そして、校外学習が終わり、フォトコンテストの部門の「映え部門・仲良しこよし部門・最上級にかわいいでしょ部門」の三つの中で「これは優勝できるな」などという言葉が聞こえてきました。この言葉を聞いて、みんなが楽しんでいたことがわかり、記録係の係長になって良かったなと思いました。僕は、この校外学習実行委員を通して、一人ひとりの責任の大事さに気が付きました。

「校外学習で学んだこと」 3組 生徒
私は、この校外学習を通して学んだことがあります。まず、中学生になって初めての行事である校外学習の実行委員をやったという経験です。始めは先生に指名されたからやろう、というぐらいの気持ちでした。しかし、休み時間や放課後を使って話し合いをするうちに、楽しさや、成功させたいという思いが強くなりました。実行委員長としては三つの目標を立てました。

一つ目の「信頼関係を築く」という目標は、班でのオリエンテーリングで協力することによって達成できました。方位磁針と地図のみを使って目的地まで行くことは、一人では出来なかったと思います。わからないところを班員全員で考え、話すうちに班での信頼関係が生まれました。そのあとのカレー作りでは、互いにフォローし合いながらオリエンテーリングで築いたチームワークを生かして片付けまで素早くできたと思います。

二つ目の「責任をもって最後までやり抜くと」という目標はみんなをまとめる役として、思うようにできなかった場面もみんなに助けられながら最後まで全力でやり抜くことができたと思います。

三つ目の「みんなが楽しめるようにする」という目標は、ルールをしっかりと伝えることで、みんなが楽しむことができると思い、丁寧にわかりやすく伝えることを心掛けました。

初めての実行委員でしたが、学年集会の運営では、「実行委員をやってみたい、楽しそう！」と学年のみんなに思ってもらえるように、実行委員仲間全員で司会進行、発表場面の練習を頑張りました。これからも、この経験を生かして、色々なことに挑戦していきたいと思います。

実行委員という仕事



学校では学年行事、学校全体行事があるたびに実行委員会が立ち上がります。もちろん生徒全員が参加して行事を作りあげていくのですが、その中心となって、各行事の目的に沿った内容を計画的、具体的に準備を進めていく役割です。大変ですが達成感もあります。これからの行事も積極的に考えてみよう。

教育実習生がきています。教科は国語、学級は1年1組でA先生指導のもと、実習しています。たくさん関わってください。

実習生：B先生

